

授業科目 緩和ケア実習

【担当教員名】		対象学年	4	対象学科	看護
目黒 優子、近藤 浩子、大武 久美子、 水戸部 優太		開講時期	前期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	45
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	○	◎		
【概要・一般目標：G10】 緩和ケアを必要とする患者・家族に対するケアの見学実習を通して終末期ケアに関わる看護師の役割を学ぶ					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 緩和ケア病棟の特徴について学ぶ。 2. 緩和ケアを必要とする対象の安楽な日常生活技術の支援について学ぶ。 3. 緩和ケアを必要とする対象の心理的・社会的・霊的な状態に対する支援について理解できる。 4. 緩和ケアにおける対象を支える家族への支援について理解できる。 5. 緩和ケアにおけるチームアプローチについて理解できる。					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
	緩和ケア病棟の特徴について学ぶ。 緩和ケアを必要とする対象の安楽な日常生活技術の支援について学ぶ。 緩和ケアを必要とする対象の心理的・社会的・霊的な状態に対する支援について学ぶ。 緩和ケアにおける対象を支える家族への支援について学ぶ。 緩和ケアを提供するチームメンバーの協働の実際をカンファレンス等の機会を通して学ぶ。			1 2 3 4 5	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 実習の評価は、評価表に基づいて学習の過程と成果を鑑みて総合的に評価する。			【履修上の留意点】		